

地域スポーツクラブの原点を問う

会場

東京体育館 第1会議室

JR中央・総武線「千駄ヶ谷」駅から徒歩1分
都営地下鉄大江戸線「国立競技場」駅A4出口から徒歩1分

対象

地域スポーツクラブ関係者、スポーツ推進委員、興味のある方

参加料

1,000円

定員

80名（申込先着順）

6/27土

13:00～16:30

この研修は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新の義務研修となります。

ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、山岳、空手道、バウンドテニス、エアロビクス(コーチのみ)、スクーバダイビング、スポーツドクター、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネージャー、プロゴルフ(教師、上級教師)、プロテニス、職業スキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できません。テニスの指導者は1ポイントの実績とします。

※スポーツドクター、アスレティックトレーナー、スポーツデンティスト、スポーツ栄養士、クラブマネージャーは対象外となります。

地域スポーツクラブ育成施策の展開は早や15年が経過し、東京都内には122の地域スポーツクラブが設立され、年々増加の傾向にある。

クラブ増加の機運の高まりが感じられる一方で、「何のために地域スポーツクラブを設立したのか」、「クラブが地域の中でどのような役割を果たしていきたいのか」このような原点を考えることができているだろうか…。

地域スポーツクラブは地域での「つながり」を生み出し、スポーツの持つ力を活用しながら地域コミュニティを形成するための仕組みではないだろうか。そういった社会的な役割を地域スポーツクラブが担えるように、今、原点について問い直す。

プログラム

13:00～開会
主催者挨拶



13:10～基調講演
「地域スポーツクラブの原点を問う」
講師：柳沢 和雄 氏
(筑波大学体育系 教授)

14:40～パネルディスカッション
「なぜ地域スポーツクラブなのか」
コーディネーター 柳沢 和雄 氏

16:20～共有タイム(本日1日を振り返って)

◇パネリスト

菊地 正 氏 (神奈川県 川崎市)
NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF
副理事長・クラブマネージャー
紹介◆市のスポーツ施設の指定管理をはじめ、市のスポーツ振興に影響を發揮している地域スポーツクラブ

毛利 美佐子 氏(東京都 練馬区)
NPO法人総合型地域スポーツクラブ平和台
クラブマネージャー
紹介◆都内では数少ないNPO法人を取得しているクラブ。区のスポーツ施設を活動拠点とし地域に密着した地域スポーツクラブ

杉村 雅子 氏(東京都 世田谷区)
若林クラブ
クラブマネージャー
紹介◆設立から2年ほどしか経っていないが精力的に活動を行っている地域スポーツクラブ

お申込み
お問合せ

スマイルスポーツ事業センター

電話受付

インターネット

フリーダイヤル 0120-612-001

携帯・PHS 03-5474-2150

平日10:00～17:00

アクセス

